

審 1707-O0073 号

2017 年 7 月 4 日

地域／都道府県サッカー協会審判委員長 各位

地域レフェリーフィジカルコーチ 各位

S 級／1 級審判インストラクター 各位

F1 級審判インストラクター 各位

公益財団法人日本サッカー協会
審判委員会 委員長 小川 佳実

サッカー／フットサル審判員フィットネステストの実施内容について【連絡】

拝啓

時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は本協会並びに審判委員会の活動に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、国際サッカー連盟(FIFA)は、2016 年よりサッカー審判員ならびにフットサル審判員に対するフィットネステストの実施内容とその基準を変更しました。この新テストは、その実施内容をより実践に近づけたものであり、また、スピードが更に早まっている近代サッカー／フットサルに対応できる十分なスピード、持久力を審判員に求めたものです。本年度よりJFAにおいても、1 級・女子 1 級審判員、フットサル 1 級審判員へのフィットネステストは FIFA が変更した実施内容と基準をもとに実施しておりますが、併せて、サッカーおよびフットサル 2・3 級審判員のフィットネステストについて地域フィジカルコーチの方々とともに検討してきました。その結果、サッカー審判員(2 級・3 級)については、下記の基準、運用といたしましたので適宜実施していただくようお願い致します。

なお、フットサル審判員(2 級・3 級)のフィットネステストにつきましては、現在、基準作成の為にデータの収集を行っていることから、現在行われている内容、基準で実施していただき、新たな実施内容と基準については 2018 年度に入る前に改めてご連絡させていただきます。また、サッカー 4 級審判員ならびにフットサル 4 級審判員のフィットネステスト基準、運用につきましても検討し、追ってご連絡させていただく予定にしております。

本連絡につきましては本来 2017 年度に入る前にお伝えするべきであったにも関わらず、この時期になってしまいましたことをお詫びいたします。

敬具

【サッカー審判員:フィットネステスト】

1. 実施内容について

・旧テスト

- | | |
|-------------|-----------------------------|
| ① スプリントテスト | 40m スプリント×6 本 (リカバリーは 90 秒) |
| ② インターバルテスト | 150m 走-50m 歩×20 本 |

・新テスト

- | | |
|-------------|-----------------------------|
| ① スプリントテスト | 40m スプリント×6 本 (リカバリーは 60 秒) |
| ② インターバルテスト | 75m 走-25m 歩×40 本 |

2. 基準について

級	種目	旧テスト	新テスト
2 級	スプリント	6.9 秒 × 6 本	6.9 秒 × 6 本
	インターバル走	150m 走(40 秒)-50m 歩(50 秒) × 16 本	75m 走(20 秒)-25m 歩(25 秒) × 32 本
3 級	スプリント	—	—
	インターバル走	150m 走(50 秒)-50m 歩(60 秒) × 12 本	75m 走(25 秒)-50m 歩(30 秒) × 24 本

3. 運用について

- ① 2017 年シーズンの大会におけるフィットネステストについては、新・旧テスト(基準)のどちらを適用するかを、地域／都道府県 FA 審判委員会にて決定する。
- ② 2018 年シーズン以降の登録、昇級審査時に実施するフィットネステストについては新基準を適用するものとし、フィットネス(コンディション)チェックを実施する場合についても新基準に準じるものとする。

参考:【フットサル審判員:フィットネステスト】

1. 現在の実施内容と基準について

級	1,000m 走	スピードテスト①	アジリティーテスト①	スピードテスト②	アジリティーテスト②
2 級	4 分 40 秒	12 秒	23 秒	12 秒	23 秒
3 級	5 分 30 秒	14 秒	26 秒	—	—

以上